

令和7年度ふれあいホリデー11/21(体験的学習活動等休業日)アンケート  
【結果】

## 1 対象者

- (1)児童生徒:小学校1年生から中学校3年生
- (2)保護者:市内小中学校児童生徒の保護者
- (3)教職員:市内小中学校教職員

## 2 アンケート回答期間

令和7年12月1日(月)～令和7年12月15日(月)

## 3 回答状況(回答数)

- (1)児童生徒 2223件(回答率約69%)
- (2)保護者 937件(回答率約36%)
- (3)教職員 365件(回答率約80%)

## 4 主な結果について

### 【児童生徒】

- ・肯定的な意見が多くある。
- ・保護者の休暇取得及び目的とのずれについて課題視する声がある。

### 【保護者】

- ・休暇取得について、制度そのものについて否定的な声や疑問が多数ある。
- ・制度を支持し、有意義であったという意見も一定数ある。

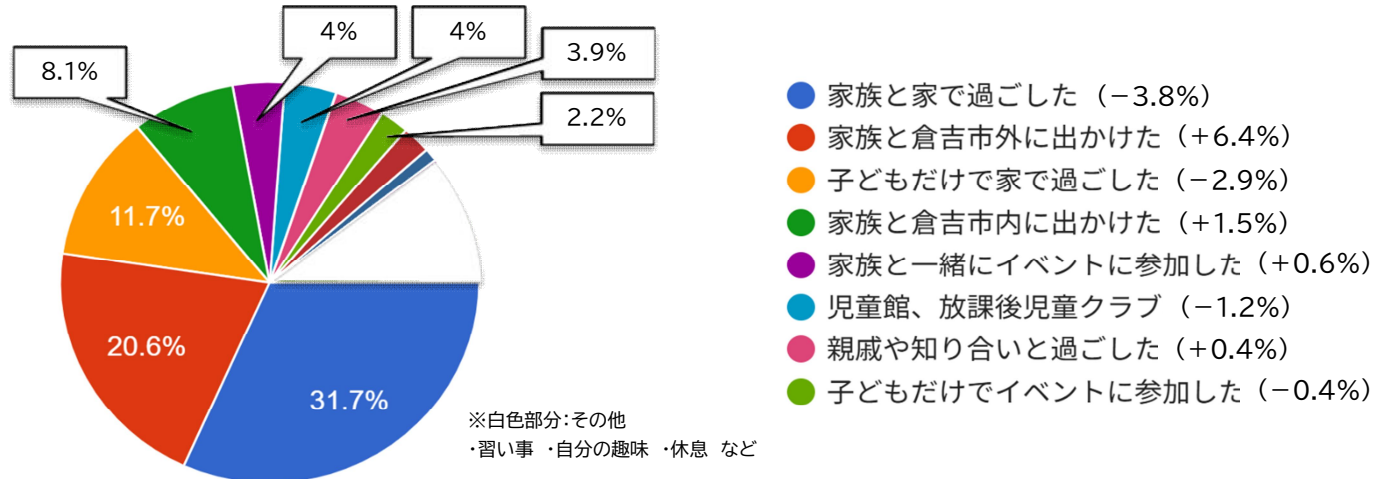
### 【教職員】

- ・制度への支持や継続を希望する声が多くある。
- ・制度の目的と現実のギャップを指摘する声がある。

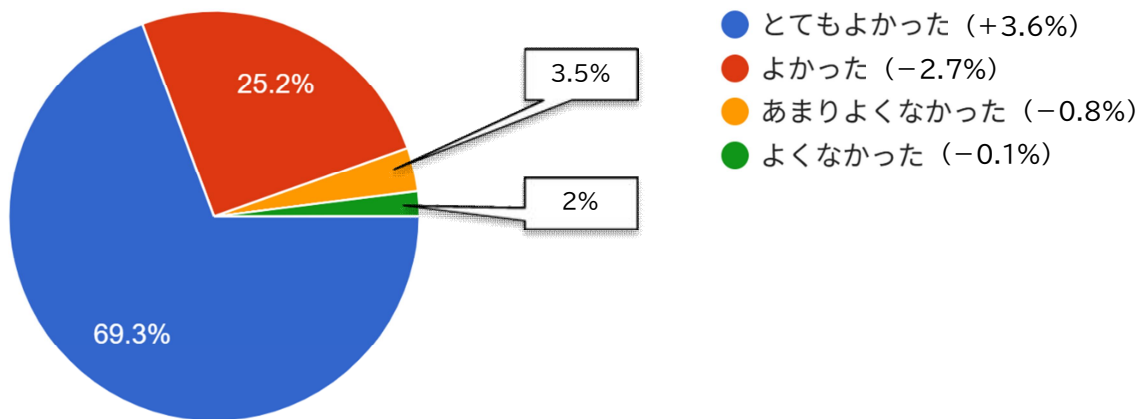
## 5 アンケート結果 ※選択肢( )の数値:昨年度比

### (1)児童生徒

#### ①どのように過ごしましたか



#### ②どのように感じましたか。



#### ③感想より(一部抜粋)

##### 【肯定的】

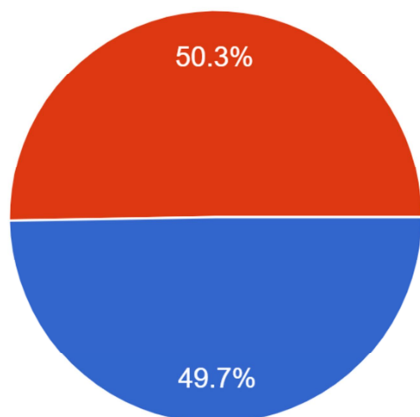
- ・家族と一緒に出掛けることができて良かった。
- ・会話が増えて仲が深まったと思う。
- ・休んでリフレッシュすることができた。
- ・普段行くことができないところへ行けることができた。
- ・来年も続けてほしい。

##### 【否定的・その他】

- ・親が仕事で一緒に過ごすことができなかった。
- ・結局いつもと同じ1日だった。
- ・何をすればよいのか分からなかった。
- ・市や地域でのイベントをしてほしい。
- ・親も仕事を休めるようにしてほしい。

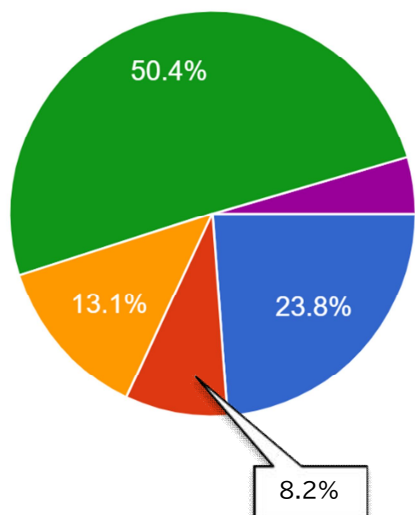
## (2)保護者

①お子様と一緒に過ごされましたか。



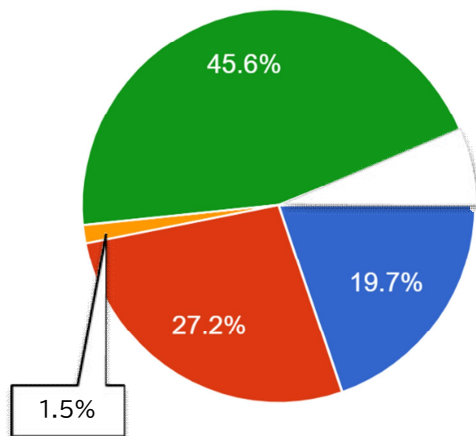
- 過ごした (+3.6%)
- 過ごしていない (-3.6%)

②(お子様と過ごした場合)主にどのように過ごされましたか。



- 家庭で過ごした (+4.9%)
- イベント等に参加した (-0.7%)
- 倉吉市内へ出かけた (-3.9%)
- 倉吉市外へ出かけた (+8.7%)
- その他  
・通常の休日と変わらない  
・家事  
・休息 など

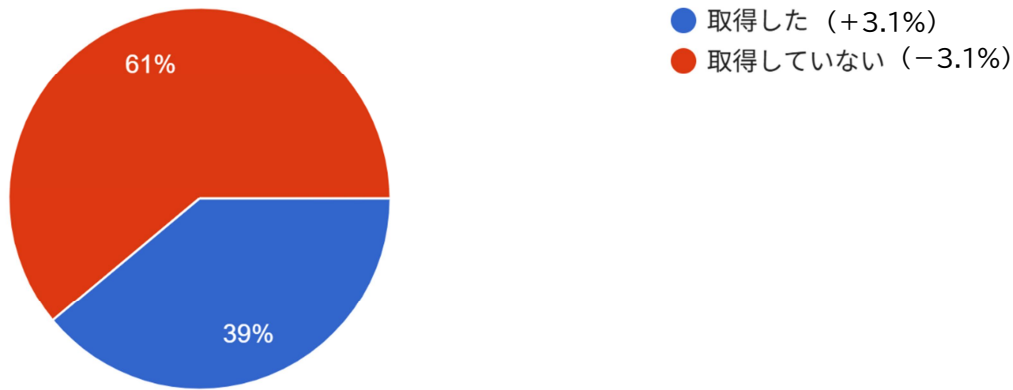
③(お子様と過ごしていない場合)どのように過ごされましたか。



- 放課後児童クラブ等を利用した (+0.5%)
- (回答者様以外の) 家族、親類等と 過ごした (+4.7%)
- 知り合いに預けた (+0.4%)
- 子どもだけで過ごした (-0.5%)

※白色部分:その他  
・友だちと遊んだ ・自分の趣味 ・読書 ・ゲーム  
など

#### ④休暇は取得されましたか。



#### 【取得していない方の理由上位複数回答※昨年度比】

- ・業務多忙で取得できなかった。(43.2% ※+0.5%)
- ・取得しにくかった。(37.2% ※-2.8%)
- ・取得するつもりはなかった。(19.6% ※-14.8%)

#### ⑤感想等(一部抜粋)

##### 【肯定的】

- ・家族でゆっくり過ごすことができた。
- ・旅行や体験活動に参加することができた。
- ・子どもの体験的学習として意味があったと感じている。
- ・事前に日程が分かり、計画が立てやすかった。

##### 【否定的】

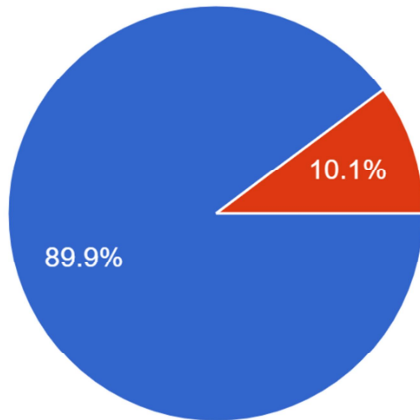
- ・仕事を休むことができない(業種によるもの・欠勤扱いになる)
- ・倉吉市外に勤務しており、職場での理解が得られない。
- ・子どもだけで過ごすことになり、趣旨の「ふれあい」の時間となっていない。
- ・子どもに寂しい思いをさせてしまった。
- ・親子のふれあいは各家庭で既にあり、なぜこの取組が必要なのか。
- ・心理的不安
- ・不公平感を感じている。

##### 【その他】

- ・実施制度(地域別・選択制・県全体での実施など)について見直しをお願いしたい。
- ・当日のイベントを拡充してほしい。
- ・職場への浸透周知をお願いしたい。
- ・休暇が取得できる人にとっては良い取組であるが、全体としては疑問である。
- ・「家庭間」「職種間」の格差を拡大させている側面があるのではないかと懸念。

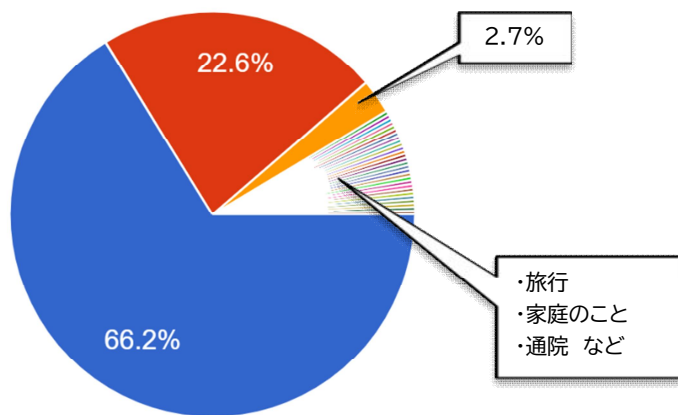
### (3)教職員

①休暇は取得されましたか。



- 取得した (+5.3%)
- 取得していない (-5.3%)

②取得した方は、どのように過ごされましたか。



- 心身の休養やリフレッシュ (+6.6%)
- 子どもと一緒に過ごした (+1.9%)
- 家庭でできる自己研鑽 (-3.9%)

③感想等(一部抜粋)

#### 【肯定的】

- ・心身のリフレッシュにつながり、有意義な休暇になった。
- ・平日に休めることで、普段できないことができた。
- ・学期末前・行事後など、比較的落ち着いた時期で助かった。
- ・家族と過ごす時間が増えたり、自分の時間を確保したりすることができた。
- ・来年度以降も継続し、定期的の実施してほしい。

#### 【否定的・その他】

- ・保護者は仕事で、子どもだけが家で過ごしている家庭があり「ふれあい」になっていない。
- ・学童クラブや祖父母宅で過ごす児童がおり、保護者の負担を心配する。
- ・他市町で実施がない状況があり、全体的な制度を整えていく必要がある。
- ・全県または郡市統一で実施してほしい。
- ・実施時期は6月(祝日なし)、GW周辺、テスト期間を避けるなど再検討が必要ではないか。
- ・趣旨が十分に浸透していない実態がある。(保護者・企業)